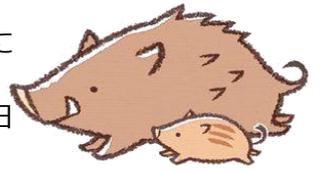


図書館だより

平成31年1月28日 蒲生高校図書館

2019年、新年の始まりの1月ですが、学校は1年のまとめをする3学期です。この時期になると、「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」という言葉をよく耳にします。早いもので、1月も残りわずかとなりました。

3年生は、卒業へのカウントダウンが始まりました。やり残しのないように、一日一日を大切に過ごしてください。



3年生多読者発表 H30.4.1~H31.1.10 調べ

| | | |
|------|-----|--------|
| 114冊 | 3-2 | 末満渚生さん |
| 72冊 | 3-3 | 永吉龍誠さん |
| 59冊 | 3-1 | 萩原優香さん |

高校生活で出会った本が、みなさんの心の糧となることを願っています。

これからも、近くの図書館や書店を利用するなどして、素敵な本と出会えますように。



3年生から1・2年生へ読書のすすめ



『5秒後に意外な結末』
学研プラス

最近、読んで面白かった本は、『5秒後に意外な結末』と『54字の物語』の2冊です。

少し本の紹介をすると『5秒後に意外な結末』は、以前は『5分後に意外な結末』というタイトルで、文字ばかりで書いてありましたが、この作品では、絵も描かれているため、本嫌いでも気楽に読める本になっています。

『54字の物語』はタイトル通り54字で物語を連想させ、その後の物語の解説付きです。短時間で1つの物語が終わるので、とても読みやすくなっています。

最後に、高校を卒業後にあまりもしくは、全く本を読む機会がなくなるので、卒業までには、自分が読んで面白かった本などを1冊でも見つけてみてください。

(3-2 末満渚生)



『54字の物語』
氏田雄介 PHP研究所



『夜が明けたら、いちばんに君に会いに行く』
汐見夏衛 スターツ出版

最近、読んで面白かった本は『夜が明けたら、いちばんに君に会いに行く』です。人を好きになるきっかけが大切に描かれていて、タイトルの意味を知った時、とても心が温まる作品です。

あらすじは、本心を隠すためにマスクを着けて登校する少女。自分の気持ちに素直で自由奔放な少年。正反対の二人が、いつしか心を通わせます。

優しさと言葉にとっても感動します。

(3-1 萩原優香)



『カラダ探し 上』
ウエルザード スターツ出版

今回、私が紹介する本は『カラダ探し 上』です。

この本は、突然、友達の遥から「私のカラダを探して」と頼まれた男女6人の体験が書かれたホラー小説です。

遥のカラダを探すため深夜の学校に集まった6人は、謎の赤い人から逃げながら、遥のカラダを探しますが、赤い人に見つかってしまうと…。

カラダ探しは、カラダの全てを見つけない限り、11月9日が繰り返されます。カラダを見つけていくうちに、少しずつ変わってくる11月9日。

物語が進み、ある人物と話していくうちに真相が明らかになっていきますが、恐怖と怒りの連鎖により6人の友情に亀裂が…。

物語の結末はいかに？

(3-3 永吉龍誠)

3年生の貸出・返却について

3年生の登校日も残りわずかとなりました。図書館の本を借りたままにいませんか。

※返却日 **1月31日(木)** まで

- ・返却期限をしっかりと守り、現在、借りている本は、必ず1月中に返却してください。
- ・本が見つからないなど返却できない場合は、すぐに図書館に届けてください。
- ・2月以降の貸し出しは、必要に応じて行いますので遠慮なく声をかけてください。



1/28 (月) 午後 ~ 2/3 (日)

空調設備工事のため図書館は利用できません。
返却本は、図書館の外にある返却ボックスに入
れてください。

保存期間が終了した雑誌（2017年発行分）を
処分します。

雑誌が欲しい人は、図書館に取りにきてくださ
い。2/6 (水) から 準備しています。

新着本の紹介



【1類 宗教・哲学】
『創作者のためのファンタジー世界事典』 学研プラス
『かみさまは小学5年生』 すみれ サンマーク出版

【2類 歴史・地理】
『LONDON WALK』 ロイ・ヒギンズ ベレ出版
『?に答える!人物事典』 高濱正伸 学研プラス
『世界の歴史 1~17』 学研

【3類 社会科学】
『ケースで学ぶ犯罪心理学』 越智啓太 北大路書房
『地理女子が教えるご当地グルメの地理学』 尾形希莉子 ベレ出版
『紛争地の看護師』 白川優子 小学館
『自衛隊防災 BOOK』 マガジンハウス
『母さんがどんなに僕を嫌いでも』 歌川たいじ KADOKAWA



【4類 自然科学・医療】
『死亡鑑定医の告白』 上野正彦 東京書籍
『残念和食にもワケがある』 岩村暢子
『ゲノムが語る生命像』 本庶佑 講談社
『図解 日本の鳴く虫』 奥山風太郎 エムビーエー
『「生物」のことが一冊でわかる本』 大石正道 ベレ出版

【5類 技術・家庭】
『みそ汁はおかずです』 学研プラス
『抹茶 BOOK』 主婦の友社
『このゴミは収集できません』 マシンガンズ滝沢秀一 白夜書房



【6類 産業・工業】
『アニメ聖地巡礼の観光社会学』 岡本健 法律文化社
『アニメが地方を救う!?』 酒井亨 ワニ・プラス

【7類 スポーツ・芸術】
『黒板アート甲子園作品集』 日東書院
『大相撲語辞典』 福家聡子 誠文堂新光社
『箸袋でジャパニーズ・チップ!』 辰巳雄基 リトルモア



【8類 言語】
『和英対訳 英語で日本昔ばなし』 曾根田憲三 ベレ出版
『日本語ひいき』 清水由美 中央公論社
『サクッと書けちゃう!文章レシピ 60』 飯間浩明 新星出版社

【9類 文学・小説】
『思い出が消えないうちに』 川口俊和 サンマーク出版
『ピピリア古書堂の事件手帖 扉子と不思議な客人たち』 三上延 KADOKAWA
『小説 夏目友人帳 3』 緑川ゆき 白泉社
『虹色デイズ』 水野美波 集英社
『マリー・アントワネットの日記 1・2』 吉川トリコ 新潮社
『愛×数学×短歌』 横山明日希 河出書房新社
『七月に流れる花』 恩田陸 講談社
『億男』 川村元気 文藝春秋
『スマホを落としただけなのに 囚われの殺人鬼』 志駕晃 宝島社
『14歳、明日の時間割』 鈴木るりか 小学館
『ぼぎわんが、来る』 澤村伊智 KADOKAWA
『男ともだち』 千早茜
『生きてるだけで、愛』 本谷有希子 新潮社
『火のないところに煙は』 戸沢央 新潮社
『小説 透明なゆりかご 上・下』 沖田×華 講談社
『猫のお告げは樹の下で』 青山美智子 宝島社
『聖母』 秋吉理香子 双葉社

【進路】
『10年後の仕事図鑑』 落合陽一 他 SBクリエイティブ
『ミス・ロスが激減する!話し方・聞き方・伝え方』 中尾ゆうすけ 明日香出版

【郷土】
『日本史上最高の英雄 大久保利通』 倉山満 徳間書店
『中世島津氏研究の最前線』 洋泉社

【絵本】
『みずとは、なんじゃ?』 かこさとし 小峰書房

・新着本コーナーから本棚へ移ると、テーマ別の分類番号で並びます。

